

スーパーマーケット景気動向調査

9月調査結果(8月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

【景況感調査】

調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年9月20日

日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ
tokei@super.or.jp

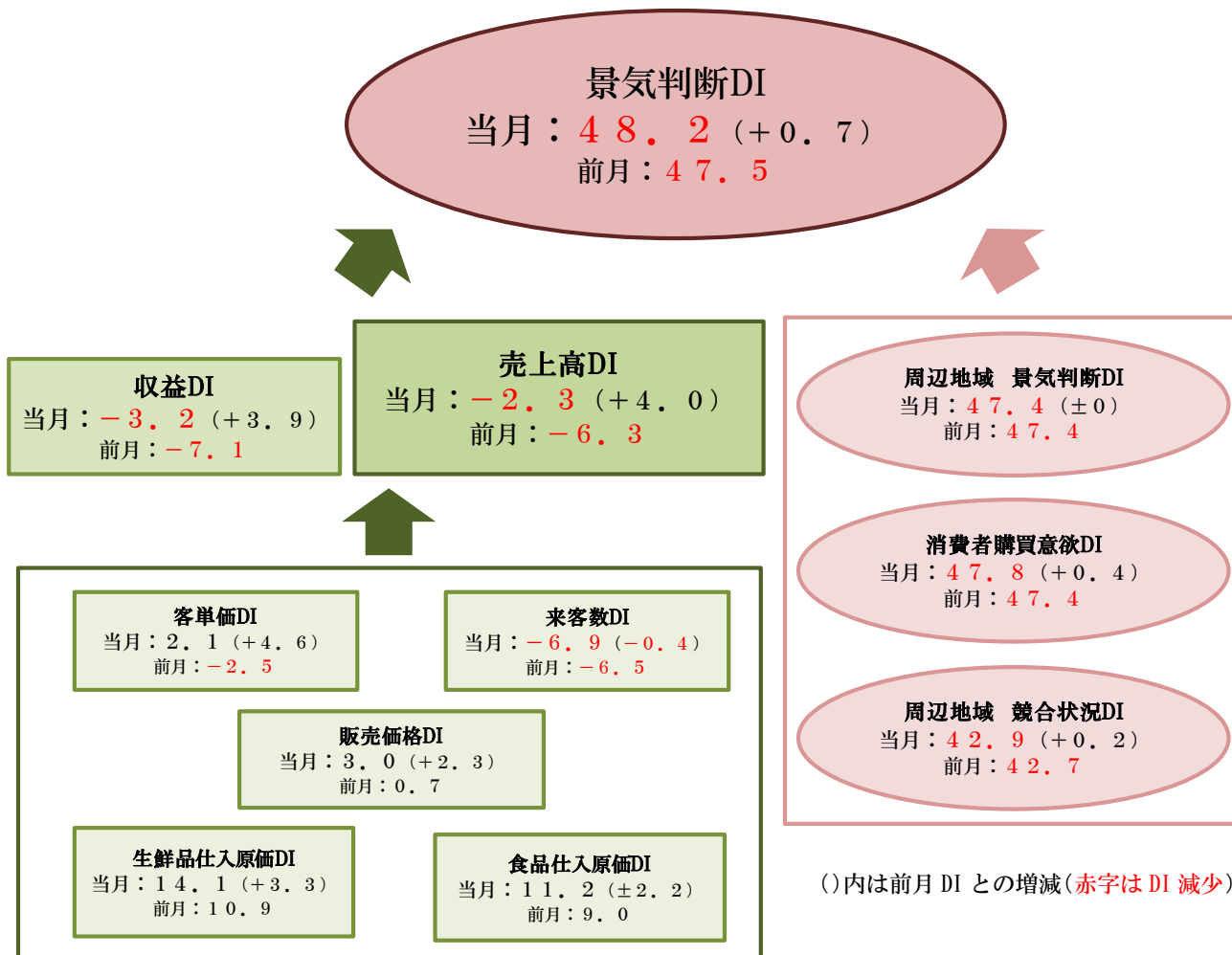
I. 調査結果概況

景気判断（現状判断 DI）は高水準を維持、販売価格 DI や客単価 DI はプラス値を示す

8月のスーパーマーケット中核店舗における景気判断DIは、前月より0.7上昇して48.2となった。売上高DIは-2.3と特殊要因（うるう年など）を除けばこれまでの最高水準を記録したといえる。仕入原価DIが大きく上昇し、生鮮品（14.1）、食品（11.2）となっているものの、販売価格DIも4ヵ月連続で上昇し3.0と最高値となった。その結果、来客数DIこそ横ばいであるものの、客単価DIがこちらもこれまでの最高値である2.1とプラス値を示し、売上高DIの上昇に貢献している。景況感調査は、現状判断では、競合状況DIを除き、高い水準を維持しているものの、先行き判断では横ばい推移となっており、消費税増税を控え、先行きを楽観視できない状況も見受けられる。販売価格や客単価の上昇は、一見するとデフレ脱却に向かっていているようにも見えるが、現状では、天候要因による青果の相場高や円安による原材料価格の高騰が主要因であり、所得効果による上昇とはいえないことには、留意したい。

2013年8月（速報版）

スーパーマーケット中核店舗における景況感・経営動向



2013年8月キーワード TOP 3

1. お盆商戦
2. 天候不順(猛暑、豪雨)
3. 青果相場高

スーパーマーケット経営動向調査

当月：8月速報版集計 217社
前月：7月確報版集計 265社

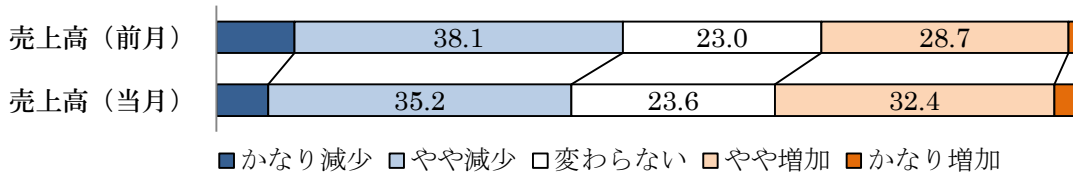
II. 調査結果詳細

1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

「やや増加」が小幅に増加（DIは上昇）

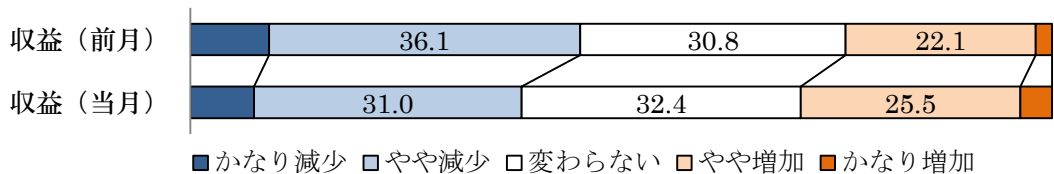
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高（前月）	9.1	38.1	23.0	28.7	1.1	-6.3
売上高（当月）	6.0	35.2	23.6	32.4	2.8	-2.3



②収益 DI

「やや減少」が小幅に減少（DIは上昇）

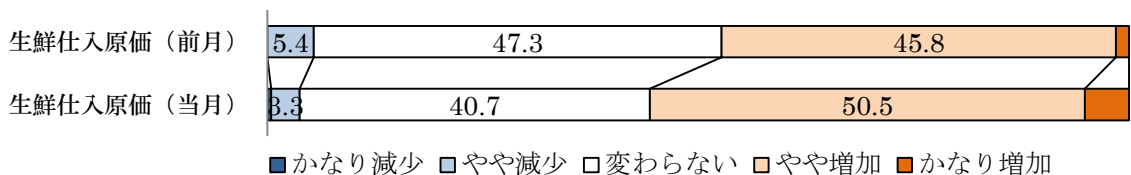
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益（前月）	9.1	36.1	30.8	22.1	1.9	-7.1
収益（当月）	7.4	31.0	32.4	25.5	3.7	-3.2



③生鮮仕入原価 DI

「やや増加」が増加し、「変わらない」が減少（DIは上昇）

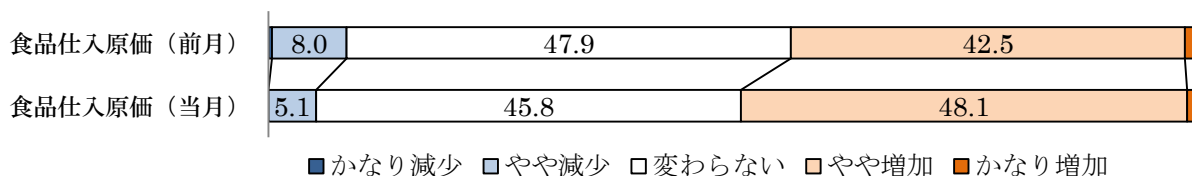
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価（前月）	0.0	5.4	47.3	45.8	1.5	10.9
生鮮仕入原価（当月）	0.5	3.3	40.7	50.5	5.1	14.1



④食品仕入原価 DI

「やや増加」が増加（DIは小幅に上昇）

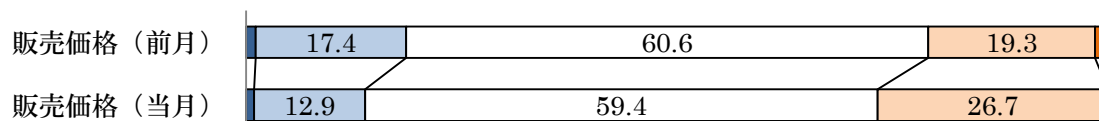
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価（前月）	0.4	8.0	47.9	42.5	1.1	9.0
食品仕入原価（当月）	0.0	5.1	45.8	48.1	0.9	11.2



⑤販売価格 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	1.1	17.4	60.6	19.3	1.5	0.7
販売価格 (当月)	0.9	12.9	59.4	26.7	0.0	3.0

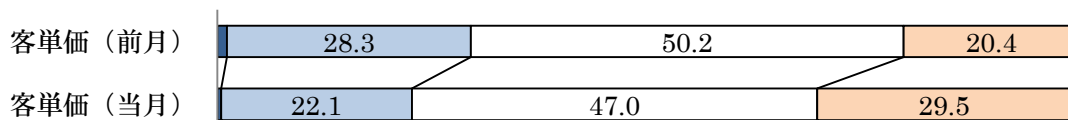


■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

⑥客単価 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	1.1	28.3	50.2	20.4	0.0	-2.5
客単価 (当月)	0.5	22.1	47.0	29.5	0.9	2.1

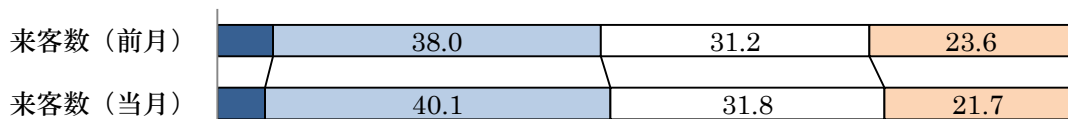


■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

⑦来客数 DI

回答構成比に変化なし（DIは大きな変化なし）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	6.5	38.0	31.2	23.6	0.8	-6.5
来客数 (当月)	5.5	40.1	31.8	21.7	0.9	-6.9



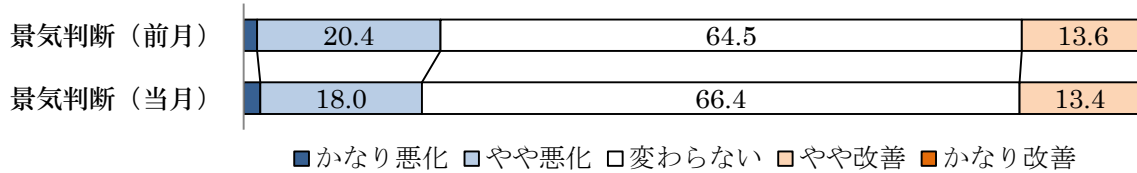
■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

①景気判断 DI

回答構成比に変化なし（DI に大きな変化なし）

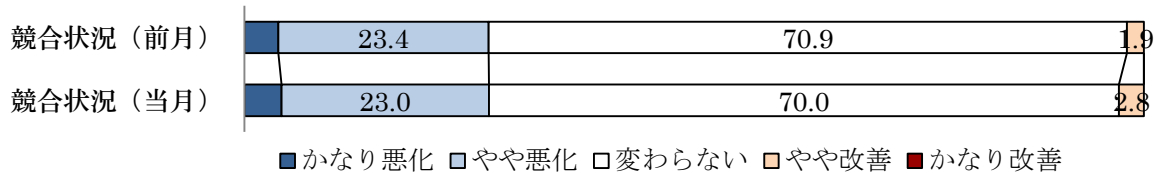
回答構成比（％）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	1.5	20.4	64.5	13.6	0.0	47.5
景気判断（当月）	1.8	18.0	66.4	13.4	0.5	48.2



②周辺競合状況 DI

回答構成比に変化なし（DI に大きな変化なし）

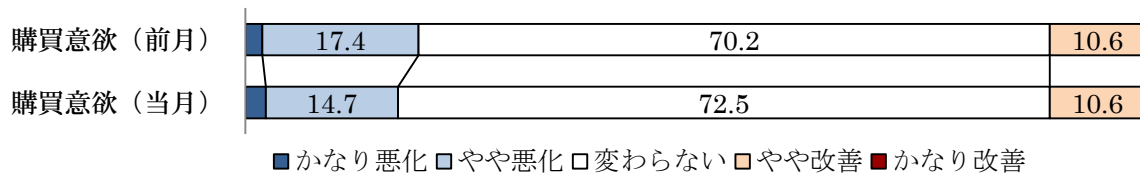
回答構成比（％）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	3.8	23.4	70.9	1.9	0.0	42.7
競合状況（当月）	4.1	23.0	70.0	2.8	0.0	42.9



③消費者購買意欲 DI

回答構成比に変化なし（DI に大きな変化なし）

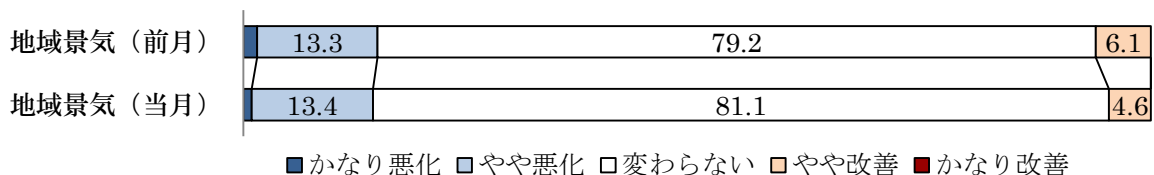
回答構成比（％）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	1.9	17.4	70.2	10.6	0.0	47.4
購買意欲（当月）	2.3	14.7	72.5	10.6	0.0	47.8



④周辺地域景気状況 DI

回答構成比に変化なし（DI に大きな変化なし）

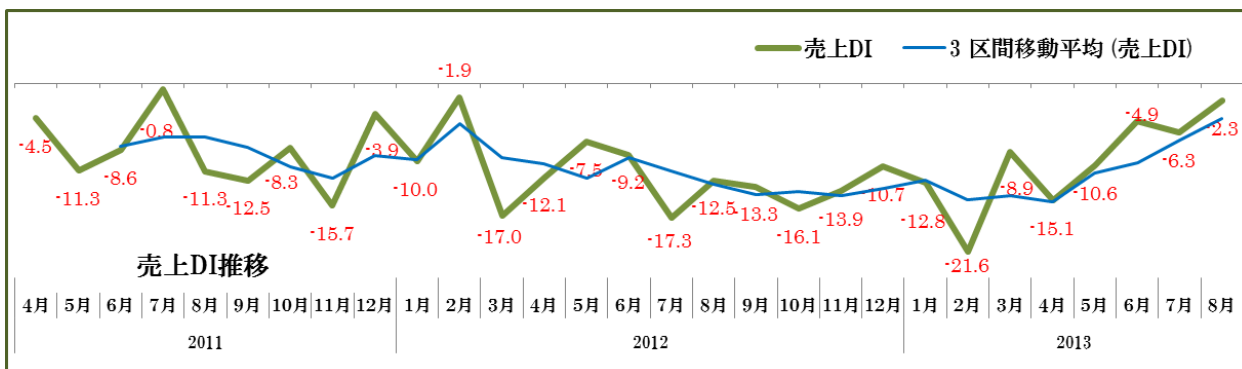
回答構成比（％）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	1.5	13.3	79.2	6.1	0.0	47.4
地域景気（当月）	0.9	13.4	81.1	4.6	0.0	47.4



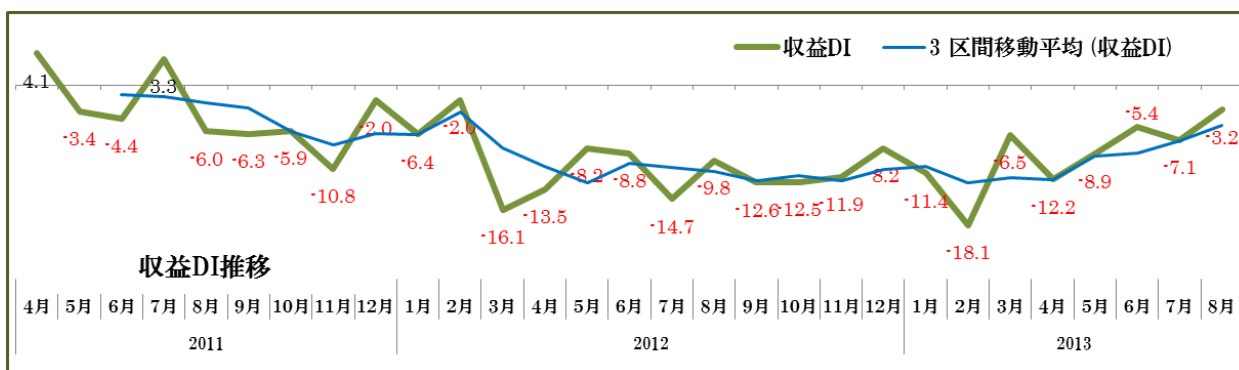
II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

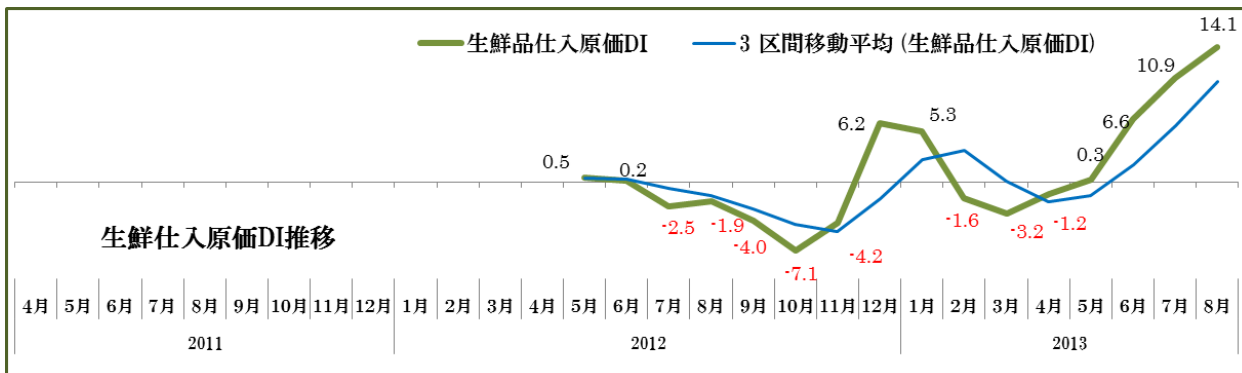
①売上高DI 改善傾向が続く



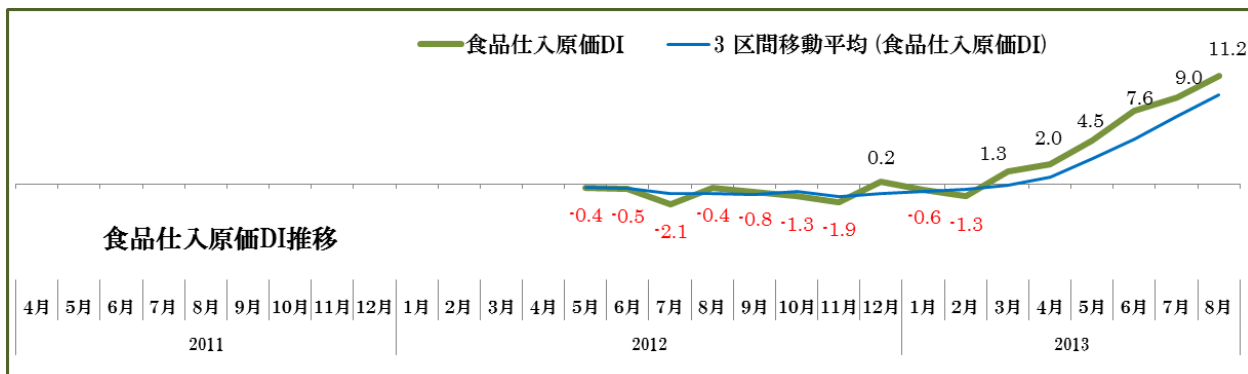
②収益DI ゆるやかな改善傾向が続く



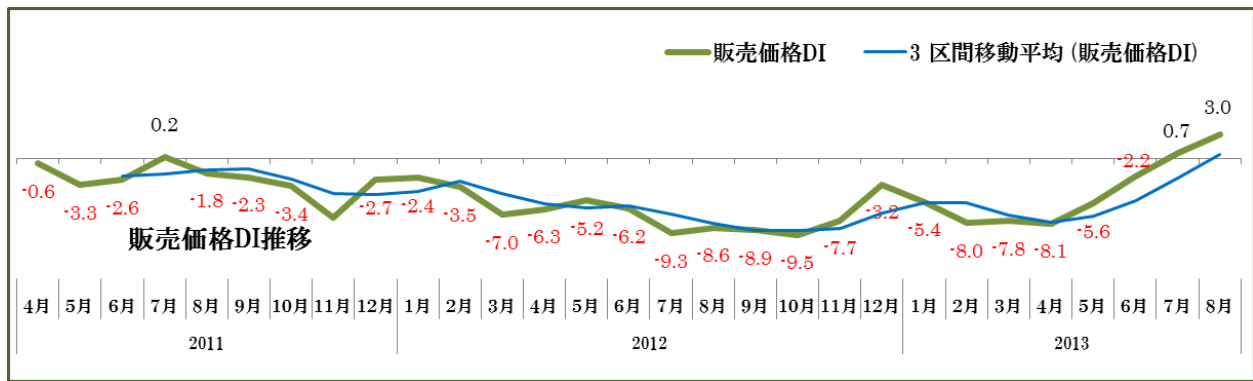
③生鮮仕入原価DI 急激な上昇傾向が続く



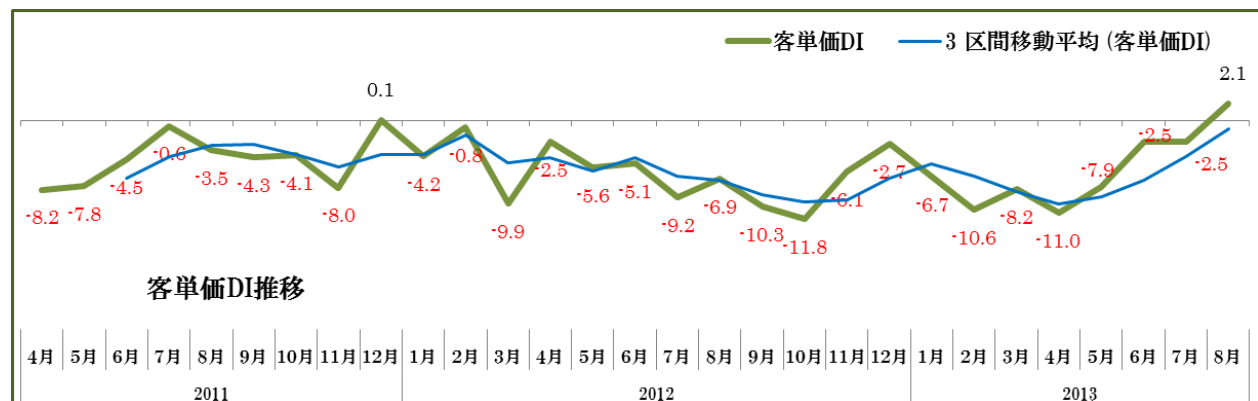
④食品仕入原価DI 2月以降の上昇傾向が顕著



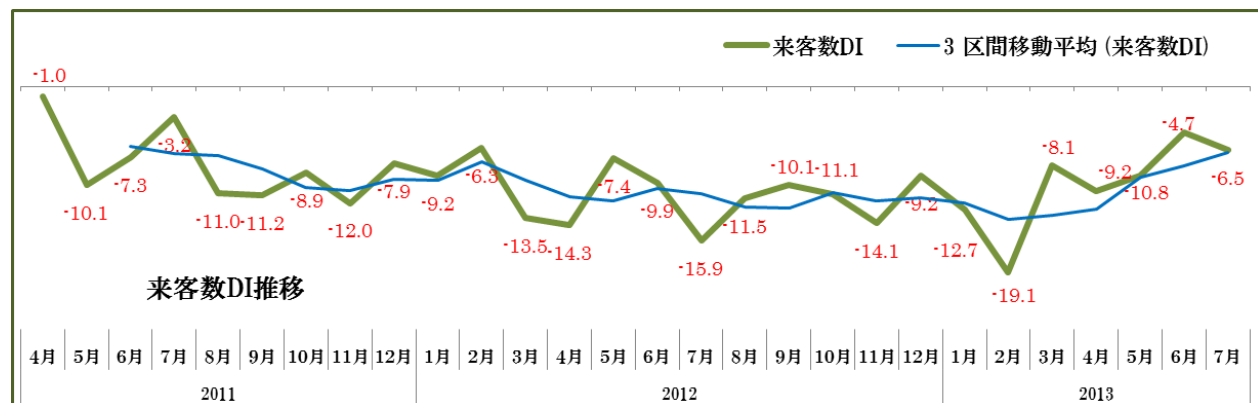
⑤販売価格DI 4ヵ月連続で上昇し、調査開始以来最高値を記録



⑥客単価DI 上昇傾向が続き、調査開始以来最高値を記録



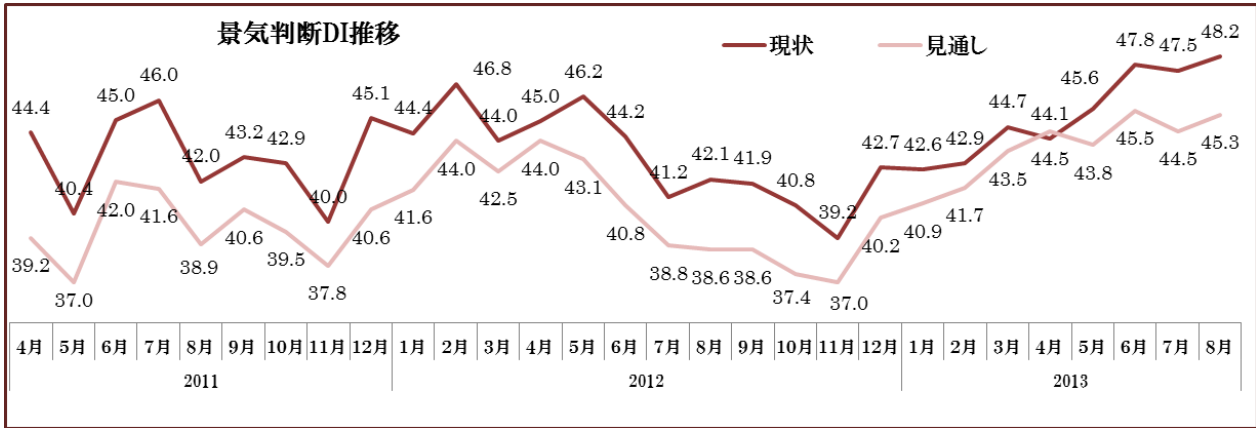
⑦来客数DI わずかに上向き傾向



2. スーパーマーケット景況感調査

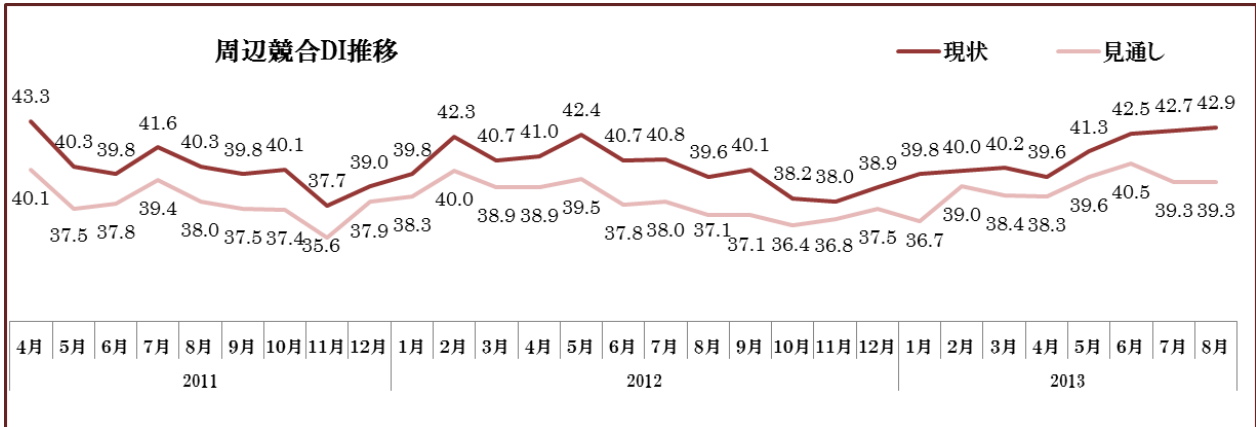
①景気状況 DI（現状判断・見通し）

現状判断は高水準を維持、見通し判断は横ばい



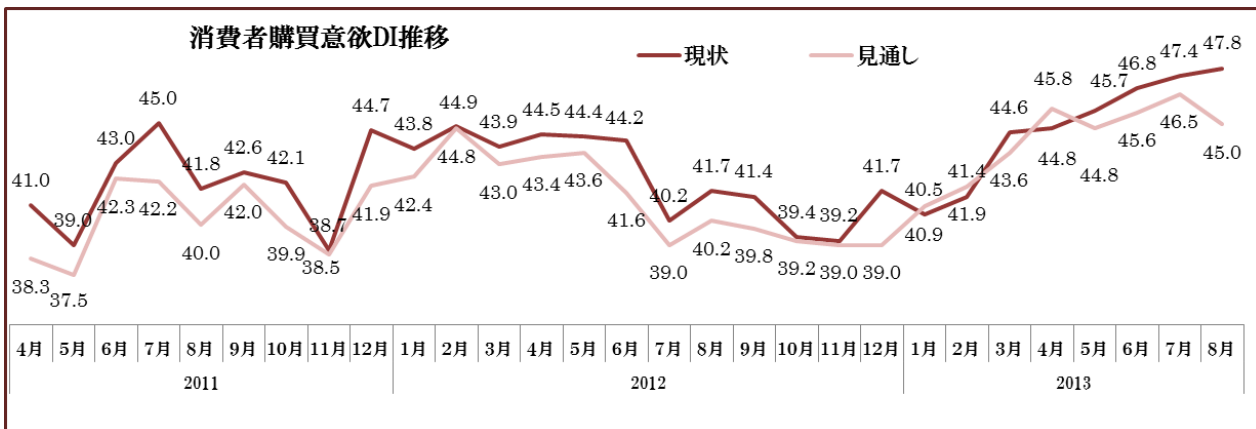
②周辺競合状況 DI（現状判断・見通し）

現状判断、見通し判断共に横ばい傾向が続く



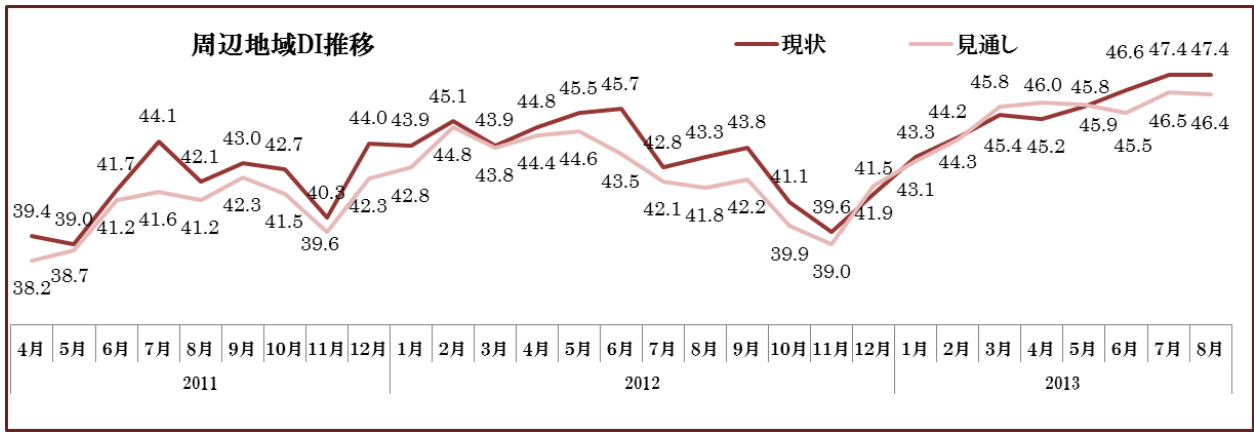
③消費者購買意欲 DI（現状判断・見通し）

現状判断は最高値を更新し、引き続き高水準を維持、見通し判断は横ばい



④周辺地域景気DI（現状判断・見通し）

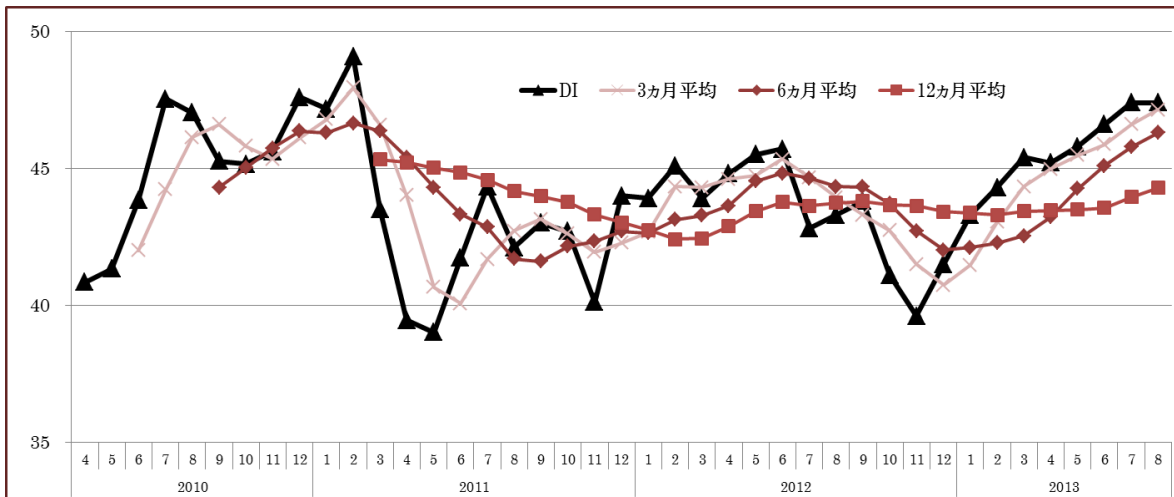
現状判断、見通し判断共に横ばいでの推移



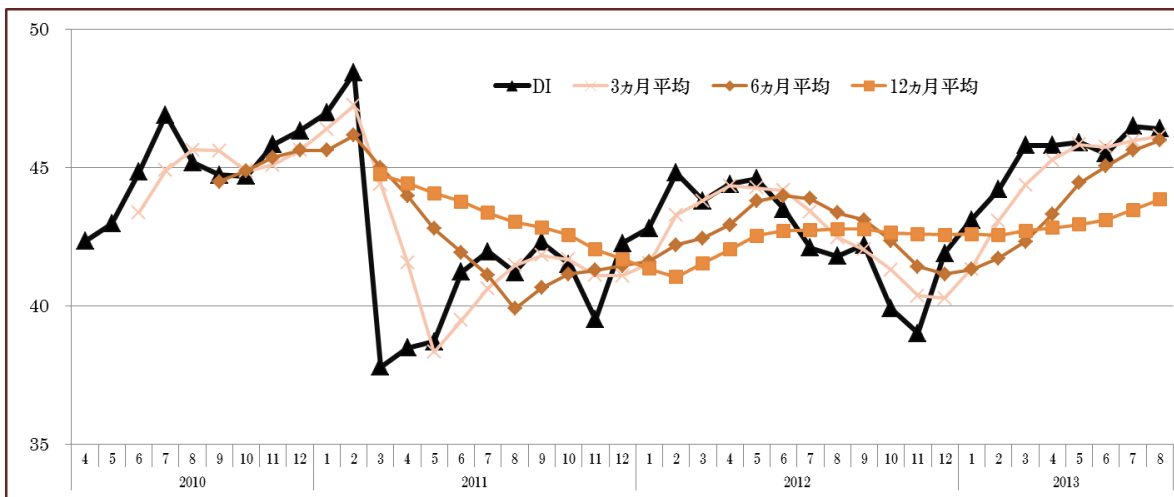
※移動平均（周辺地域景気DI 現状・見通し判断）

単月DIは横ばい推移となっているものの、依然として高い水準を維持している。各移動平均線は引き続き上向きであり、上昇傾向は継続している。ただし、見通し判断DIの3ヵ月移動平均線が横ばいになるなど、現状判断に比べ、見通し判断上昇の勢いに陰りがみられ、消費税増税などを控え、先行きへの不透明感も見られる。

①現状判断（中長期傾向）



②見通し判断（中長期傾向）



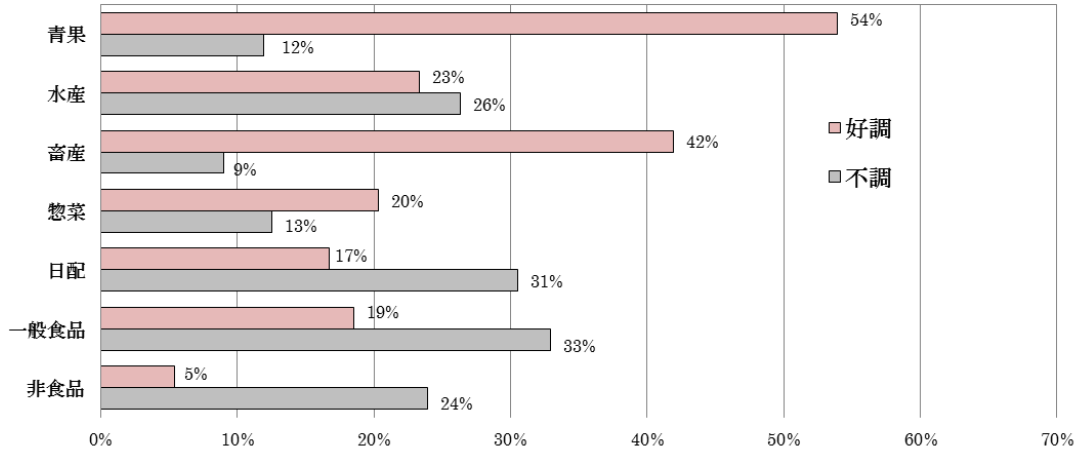
III. カテゴリー別動向

①好調カテゴリー・不調カテゴリー

好調回答割合上位カテゴリー：①「青果」②「畜産」③「惣菜」

不調回答割合上位カテゴリー：①「一般食品」②「日配」③「水産」

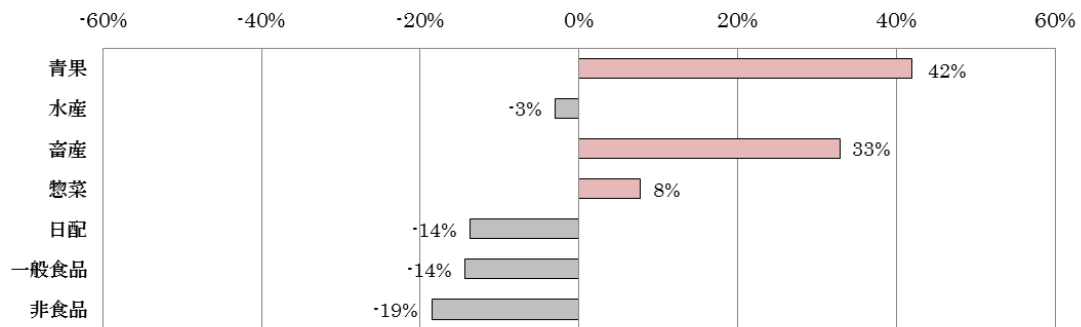
2013年8月 カテゴリー別好不調 (回答割合%)



好調% > 不調%：①「青果」②「畜産」③「惣菜」

好調% < 不調%：①「非食品」②「日配」②「一般食品」

2013年8月 カテゴリー別好不調 (好調% - 不調%)



※N=167

②カテゴリー別主な好調・不調コメント

	好調コメント	不調コメント
青果	相場高、(葉物野菜・カットフルーツ)	果実部門(柑橘類)
水産	お盆商戦好調	相場高、入荷不足
畜産	お盆商戦好調、焼肉用牛肉	
惣菜	揚げ物、作りたて・品揃え強化	
日配	アイス、冷凍食品	競合による価格訴求、パン類、夏物商材(北日本)
一般食品	飲料、酒	競合による価格訴求、(米、菓子、ギフト)
非食品		競合による価格訴求、(衣料品、夏物商材)

() は少数コメント